

東北大学薬学同窓会講演会 第1回グローバル薬学人講座 (2017年4月6日)



薬学同窓会では、世界と競える薬学人の同窓生ネットワーク形成を支援するため、東北大学薬学同窓会初の試みとして、先達に学ぶ「第1回グローバル薬学人講座」を開催させていただきました。この日オリエンテーションを終えた新1年生、大学院生及び先生方で大講義室は超満員となり、講師の情熱と聴衆の熱気あふれる講演会となりました。今回は母校で教

員になられたお二人の先生から、臨場感に富む海外での研究生活の生の声をお聞きすることができました。多くの方に参加いただきましたこと、心から感謝申し上げます。

講演1

とにかく行って良かった！アメリカ留学生活
笹野 裕介 先生(合成制御化学分野・助教)[薬学部 48 回生]

アメリカサンディエゴでの生活から、日本の有機化学系研究室との違いまで、丁寧にご紹介いただきました。特に、革新的アイデアはどのような環境から生まれるのか、グローバルな人的ネットワーク形成がいかに重要かについて、アメリカでの研究生活を通して経験されたことを、ユーモアを交えてお話し頂き、大変に示唆に富む講演でした。



講演2

海外留学へのすすめ：2年間のスイス留学
内田 康雄 先生(薬物送達学分野・助教)[薬学部 46 回生]

世界最先端のプロテオミクス技術を学ぶために渡航した動機や、スイスでの日頃の生活についてご紹介いただきました。特に、世界各国から集まる異なるバックグラウンドをもったポストク達との研究生活、日本人会開催の秘話、挑戦することの重要性など情熱あふれるご講演でした。



この度の講演会開催に当たり、多くの先生方及び教務係の皆様、多大なる御理解と御協力を賜りました。この場をお借りして、心から御礼申し上げます。

薬学同窓会幹事(世話人) 立川正憲(薬物送達学分野)